

心理学部 心理学科

ビジネスコミュニケーション学部 ビジネスコミュニケーション学科

栄養・子ども学部 健康栄養学科／子ども教育学科

2026 年度

募集要項

社会人入学試験

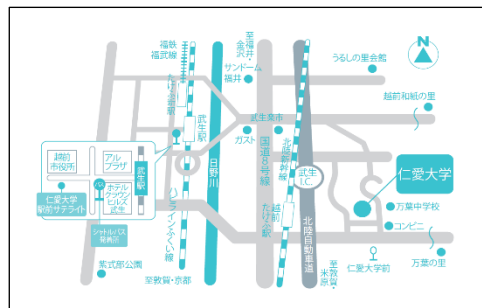
試験会場

本学（福井県越前市大手町 3-1-1） TEL 0778-27-2010

■アクセス

- ・ハピラインふくい 武生駅より本学シャトルバスで 15 分。
ホテルクラウンヒルズ武生西側より無料運行。
（出発 8:20、8:40）
- ・北陸新幹線 越前たけふ駅より本学シャトルバスで 5 分。
越前たけふ駅西口から出てバス停 3 番乗場より無料運行。
（出発 8:49）
- ・武生 I.C.、北陸新幹線 越前たけふ駅より車で 5 分。

試験会場案内図



試験終了後、大学よりハピラインふくい 武生駅行き、北陸新幹線 越前たけふ駅行きのバスを無料運行しますのでご利用ください。

個人情報の取り扱いについて

本学は個人情報保護法の趣旨に則り、個人情報を適切に管理し、法律が認める場合を除き、本人の承諾を得ないで第三者に個人情報を提供いたしません。出願の際に取得する個人情報は、入試及び学籍に関する業務以外の目的には利用いたしません。上記目的以外で利用する場合は本人の承諾を得ることといたします。

お問い合わせ先

仁愛大学入試事務局

〒915-8586 福井県越前市大手町 3-1-1

TEL 0778-27-2010(代表)／0120-27-2363 <https://www.jindai.ac.jp/>

仁愛大学 アドミッション・ポリシー（入学受入方針）

	心理学部 心理学科	ビジネスコミュニケーション学部 ビジネスコミュニケーション学科
	心理学科は、仁愛大学の建学の精神である「仁愛兼済」の仏教精神を基本において、人間の心理や行動特性に関して多角的な教育研究を行い、幅広い心理学の専門知識と相談・援助の技術を有する有為な人材を育成したいと考えています。このような考えに立ち、心理学科は次のような人を求めます。	ビジネスコミュニケーション学科は、仁愛大学の建学の精神である「仁愛兼済」の仏教精神を基本に置き、特にビジネス分野を中心にコミュニケーション力を高めるため、地域社会を活性化させる仕組みやグローバル化する現代社会の諸課題について学び、地域社会の振興と発展に寄与できる地域産業の中核的人材を育成したいと考えています。このような考えに立ち、ビジネスコミュニケーション学科は次のような人を求めます。
・知識 ・理解 ・技能	●他者や自己の理解とコミュニケーション、および、思考の基本となる言語としての「国語」や「英語」における基礎的能力を身につけている。 ●論理性や分析力を養う「数学」をはじめ「地歴・公民」「理科」など、幅広い科目における基礎的知識を修得している。	●高等学校の教育課程における基礎的で幅広い学力を有している。 ●他者や自己の理解とコミュニケーション、および、思考の基本となる言語としての「国語」や「英語」、論理性や分析力を養う「数学」など、幅広い科目における基礎的知識を修得している。
・思考力 ・判断力 ・表現力	●高校時代にさまざまな学校行事や部活動、ボランティアなどに参加し、人や地域社会と積極的に関わることで実際の思考力・判断力・表現力を身につけていることが望まれる。	●高校時代にさまざまな学校行事や部活動、ボランティアなどに参加し、人や地域社会と積極的に関わることで、実際の思考力・判断力・表現力を身につけていることが望まれる。
・関心 ・意欲 ・態度	●状況や考え方、立場や年齢の異なるさまざまな人々を理解し、身近な個人および社会の問題に関心を持ち、解決しようとする意欲がある。 ●良好な人間関係の形成と快適な生活を望み、主体性をもって多様な人々と協働して物事に対処し、現代社会に貢献して活躍できる力を獲得しようとする態度を有している。	●文化や言語、立場や年齢の異なるさまざまな人々を理解し、地域社会における問題を解決しようとする意欲がある。 ●地域社会で活躍できる多様な力を身につけようとする意欲がある。 ●人や社会に関心があり、地域社会において主体性をもって多様な人々と協働して物事に対処しようとする態度を有している。
	栄養・子ども学部 健康栄養学科	栄養・子ども学部 子ども教育学科
	健康栄養学科は、仁愛大学の建学の精神である「仁愛兼済」の仏教精神を基本において、健康と栄養に関する高度な専門知識と技術を有し、医療、地域、保健、福祉、教育、産業のあらゆる分野において人々の健康の保持・増進に貢献することのできる管理栄養士を養成したいと考えています。このような考えに立ち、健康栄養学科は次のような人を求めます。	子ども教育学科は、仁愛大学の建学の精神である「仁愛兼済」の仏教精神を基本において、豊かな感性と愛情をもって、子どもの生きる力と学ぶ意欲を育てる教育者・保育者を養成することを目標に掲げ、人間生活の諸課題の解決に向けて主体的に取り組み、子どもの健全な育成と福祉の向上に寄与できる教育者・保育者を養成したいと考えています。このような考えに立ち、子ども教育学科は次のような人を求めます。
・知識 ・理解 ・技能	●管理栄養士を目指すのにふさわしい、高等学校の教育課程における基礎的で幅広い学力を有し、向上心と探究心を有する。	●保育者・教育者を目指すのにふさわしい、高等学校の教育課程における基礎的で幅広い学力を有し、向上心と探究心を有する。
・思考力 ・判断力 ・表現力	●食と健康の関係を大切に考え、健康の保持増進に興味・関心を持ち、それらの諸課題について様々な知識や情報をもとにして論理的に考え、口頭または文章で表現できる。	●教育や福祉等、人間生活の事象に関心を持ち、それらの諸課題について様々な知識や情報をもとにして論理的に考え、口頭または文章で表現できる。
・関心 ・意欲 ・態度	●4年間の学びを通して管理栄養士免許取得を目標に知識・技能を修得する強い熱意と意欲を持っている。 ●協調性を有し、社会活動への応用能力を身につけたいと願っている。	●4年間の学びを通して保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、児童厚生員となるために求められる知識・技能を修得する強い熱意と意欲を持っている。 ●人との関わりを大切にし、豊かな人間性と周囲との協調性を身につけながら、何事にも積極的に取り組もうとする。

社会人入試の趣旨

本学では23歳以上で社会的経験を有する者に対し、就学の機会を提供することを目的として社会人入試を実施します。

募集人員

心理学部 心理学科 …………… 若干名

ビジネスコミュニケーション学部 ビジネスコミュニケーション学科 …… 若干名

栄養・子ども学部 健康栄養学科 …………… 若干名／子ども教育学科 …………… 若干名

出願資格

2026年4月1日現在において23歳以上の者で、社会的経験（家業及び家事従事者を含む）を有し、以下の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校卒業以上の学歴を有する者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる者。

入学検定料と出願書類

下記①の入学検定料を振り込んだ上、②～⑥を本学所定の封筒（「入学願書在中」と記されたもの）に入れ、出願期間内に簡易書留・速達郵便で郵送してください。

- ① 入学検定料 …………… 30,000 円
- ② 出願確認票・写真票…………… 本学所定用紙に必要事項記入。
- ③ 高等学校卒業証明書 ……… 文部科学省指定の様式で、厳封したもの。
(前項出願資格の(2)、(3)に該当する者は、それを証明するもの)。
- ④ 成績証明書等 …………… 最終出身学校の成績証明書または単位修得証明書。いずれも厳封したもの。
- ⑤ 履歴書 …………… 本学所定用紙。必要事項記入（鉛筆書き不可）。
- ⑥ 自己推薦書 …………… 本学所定用紙。自己 PR と志望動機を 800 字程度で記述したもの（鉛筆書き不可）。

出願期間・選考日・可否通知日・入学手続締切日

出願期間（消印有効）	選 考 日	可否通知日	入学手続締切日
2026 年 1 月 27 日(火)～2 月 5 日(木)	2 月 13 日(金)	2 月 20 日(金)	3 月 2 日(月)

出願上の注意

- (1) いったん提出された出願書類および入学検定料は返還しません。また、出願後の志望学科の変更はできません。
- (2) 視覚・聴覚・肢体・その他に障害があり、受験（別室での受験、試験時間の延長等）および入学後の修学に際して特別の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち入試事務局までご相談ください。
- (3) 大学より緊急の連絡をする場合があります。入学願書に確実に連絡可能な電話番号を必ず記入してください。
入試事務局（0778-27-2270）からの電話は必ず出るようにしてください。

選考方法

以下の(1)～(3)の総合点で選考します。

- (1) 小 論 文〔100 点〕 …… 60 分・800 字程度。（出題例参照）
- (2) 面 接〔 50 点〕 …… 個人面接で 1 人 15 分程度。志望動機・将来に対する抱負などについて質問する。
- (3) 出願書類

■学力の 3 要素の評価方法について

○小論文の結果に基づいて、学力の 3 要素のうち以下の要素を評価します。

- ・本学で学ぶのに必要な、基礎的な学力があるか（知識・技能）
- ・課題に対し、自分の考えを論理的にまとめ、表現できるか（思考力・判断力・表現力）

○面接の結果に基づいて、学力の 3 要素のうち以下の要素を評価します。

- ・質疑に対し、自分の考えを論理的にまとめ、表現できるか（思考力・判断力・表現力）
- ・本学で積極的に学び、周りの人々と協働して学ぶ意欲があるか（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

○成績証明書や自己推薦書等の出願書類を活用し、以下の観点から学力の 3 要素を評価します。

- ・本学で学ぶのに必要な、基礎的な内容を習得しているか（知識・技能）
- ・自己 PR と志望動機について、自分の考えを論理的にまとめ、表現できるか（思考力・判断力・表現力）
- ・本学で積極的に学び、周りの人々と協働して学ぶ意欲があるか（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

出題例

過去の小論文（人間学部）

AI（人工知能）の活用が一般化する社会において、人に求められる能力はどのような力だと思いますか。あなたの考えを 800 字程度で書きなさい。

過去の小論文（人間生活学部）

社会には不確かな情報を含めて多くの情報が溢れています。その中から信用できる情報を基に適切な判断をすることが求められます。あなたが初めて知る情報に出会った時に、その情報が信用できるかどうかをどのような方法で確かめますか。具体的な例を出してあなたの考えを 800 字程度で述べなさい。

選考日の日程

集合時刻	説 明	小 論 文 (60 分)	面 接 (1 人 15 分程度)
9:00	9:10~9:30	9:30~10:30	10:50~

※ 集合時刻までに指定された会場に入室してください。

受験上の注意

- (1) 指定の集合時刻までに試験会場に入室してください。試験(小論文)開始後 30 分以上遅刻した場合は受験できません。
- (2) 試験会場には時計がないため、腕時計を持参してください。携帯電話・スマートフォン等の使用は禁止します。
- (3) 不正行為などの理由(カンニング・携帯電話の操作など)で退考を命じられた者は、受験を無効とします。

合否通知

- (1) 合否通知日に受験者宛に選考結果を郵送します。合格者には入学手続書類を同封します。なお、到着日は地域によって異なる場合があります。
- (2) 本学キャンパスでの掲示発表は行いません。また電話等による合否結果の問い合わせには応じられません。

入学手続

- (1) 入学金と初年度学納金は以下の表のとおりです。

■心理学科、ビジネスコミュニケーション学科、子ども教育学科

学 期	入 学 金	学 納 金			合 計
		授 業 料	教育充実費	計	
初年度前期	167,000 円	262,500 円	140,000 円	402,500 円	569,500 円
初年度後期	—	262,500 円	140,000 円	402,500 円	402,500 円
合 計	167,000 円	525,000 円	280,000 円	805,000 円	972,000 円

※子ども教育学科は実験実習費を前期に 20,000 円納入していただきます。

■健康栄養学科

学 期	入 学 金	学 納 金			合 計
		授 業 料	教育充実費	計	
初年度前期	167,000 円	300,000 円	145,000 円	445,000 円	612,000 円
初年度後期	—	300,000 円	145,000 円	445,000 円	445,000 円
合 計	167,000 円	600,000 円	290,000 円	890,000 円	1,057,000 円

※ 入学年度の納入金(入学金+授業料等)の負担を軽減するため、入学年度の教育充実費を低額とすることで、入学から 4 年間の各年度における納入額が概ね均一になるよう配分しています。2 年目以降の教育充実費は、前期・後期それぞれ 265,000 円(健康栄養学科は 270,000 円)になります。

※ 社会人入学者は授業料の減免制度があります。(上記は減免後の金額です。)

※ 仁愛女子短期大学出身者は入学金の減免制度があります。

- (2) 合格者は合格通知の際に発送する入学手続案内に従って、以下の期限までに入学金および初年度前期学納金と入学手続書類を納入・提出し、入学手続を完了してください。

①入学手続締切日【2026 年 3 月 2 日(月)】

②学納金納入期限【2026 年 3 月 9 日(月)】

- (3) 上記納付金以外に、諸会費(保険料等)・実習費(学科で異なる)等を納入していただきます。詳しくは、入学手続後に別途案内します。

※入学手続き完了者(入学金および学納金納入者)が入学を辞退する場合は、2026 年 3 月 31 日(火)午後 5 時までに前期学納金の返還手続きをしてください。入学金を除く学納金(授業料・教育充実費)を返還します。